

【意見交換】

【Q】

スマホについては小学生も問題行動が多い。保護者の方が我が子の問題行動に驚くことが多い。研修を進めるようにしていきたいと思っているが、高校ではどうか？

【A】

現在まだ保護者との取組は企画していないが、学年 PTA 等での促しの工夫をしている。呼びかけ、働きかけを、より具体的に具体的な事例を引用しながら、警察と連携して講演をするなどの企画について話題にしている。

【Q】

国内研修旅行について教えてほしい。

【A】

音楽科は、国内でオペラ鑑賞や大学での模擬レッスンなどを受講する機会を作っている。その結果、その大学に進学したいという生徒も出てきている。

美術科は、フランスで研修旅行を実施していた時もある。現在は、国内で実施している。しかし、海外と同等の経験をさせている。優れた日本美術を事前に学習して京都・奈良を見学し、チームラボなどの映像技術を学ぶなど満足のいく内容となっている。

【提案・意見等】

○ 普通科が入試で定員を割っている。引き続き人気のある学校であってほしい。在校生は「松陽に入ってよかった」と思っているとは思いますが、中学生が「松陽がいいよ」と思えるような人気の学校であり続けてほしい。

○ 新聞発表では、美術科が公立高校入試の出願倍率が県でトップであったことは良いと思った。だが、これから先が高校としての勝負どころ。私立高校への人気が高くなっている状況がある。現状としては、生徒・保護者のつながりが大きな絆となっていて良いと思う。地域住民としては、地域に根ざした活動ができてるのが良いと思う。アンケートで、数的には弱いところを分析して解決につなげていて、「PDCA」がうまくいっていると思う。一住民として応援している。

○ きめ細やかな指導がされていると感じている。また、市立美術館との連携も松陽高校生の素晴らしい感性でうまくいっている。70 周年記念にも協力いただき感謝している。

SNS の問題は、将来への問題でもある。「闇バイト」等もあり、危うい時代だ。日本全体、世界全体でも規制が進んでいる。教育現場でも教育を進めてほしい。

○ 石谷小、春山小は、高校生との交流が教育活動に位置づけられていて、松陽高校の力を発信する機会になっている。ぜひ継続したい。松元小でもぜひそうした時間を作っていきたいと考えている。

○ 2 年生の頃、本校生の息子が一番いろいろと悩んだ時期だった。母親とは会話が少なくなっていたが、PTA で、担任から「いつでも声をかけてください」と言ってもらったととてもうれしかった。実際に担任に相談し、3 年生の現在では楽しく通っている。

先日の PTA 評議員会では、受検者数が減っていることが話題になった。「Instagram」を小中学生は見ている。是非「Instagram」を生かした情報発信について、来年度に向けて検討してほしい。